



## ANNUAL REPORT 1～3 期

2021 年 10 月～2024 年 9 月 活動報告書

## 目次

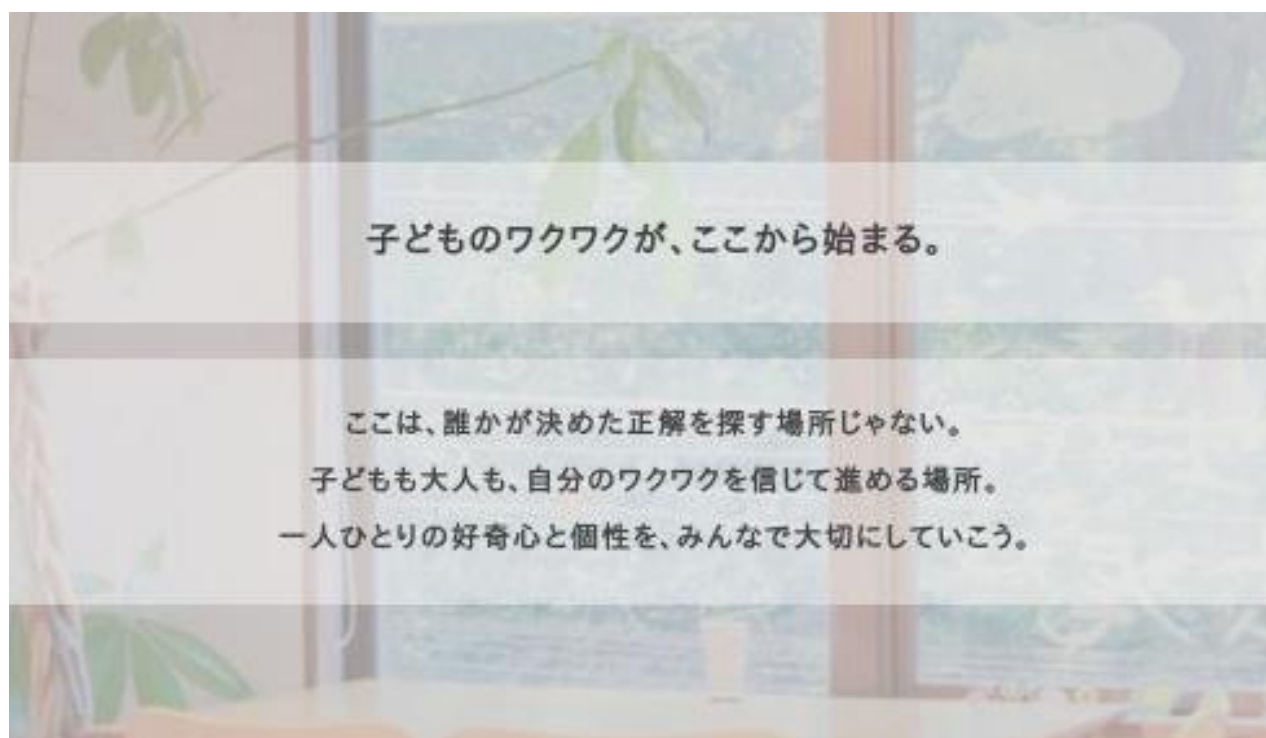
---

- P.2 ビリーバーズについて
- P.3 ビリーバーズがつくる未来とは
- P.4 代表挨拶
- P.5 ミッション・ビジョン・コアバリュー
- P.6 事業内容
  - P.6 拠点運営・サポート事業
  - P.8 居場所ネットワーク形成事業
- P.10 これまでの活動
  - P.10 拠点運営・サポート事業
  - P.13 居場所ネットワーク形成事業
  - P.15 今後の事業計画
- P.16 スタッフの声
- P.17 外部機関や地域との連携先一覧
- P.18 寄付のお願い



## ビリーバーズについて

---



法人名	一般社団法人ビリーバーズ
設立	2021年3月
所在地	東京都港区
代表者	熊野 英一
連絡先	info.believers2021@gmail.com
公式サイト	<a href="https://believers2021.com/">https://believers2021.com/</a>



## ビリーバーズがつくる未来とは

---

私たちビリーバーズは、すべての子どもが自分らしく安心して過ごせる居場所が当たり前にある社会を目指しています。子どもも大人も、互いに尊重し合いながら学び、成長し、支え合う。そんな環境が全国に広がることで、誰もが自分の可能性を信じ、一歩を踏み出せる未来をつくれます。

そのために、リアルな拠点の運営と、居場所をつくりたい人・支えたい人がつながるネットワークを広げ、持続可能な仕組みを構築していきます。

**「想いをカタチに、仲間とともに。」**

ビリーバーズは、一人ひとりの想いが集まり、新しい可能性を生み出す場であり続けます。

## 代表挨拶

---

### 「ワクワクする未来は、ここから始まる」

皆さん、こんにちは！

一般社団法人ビリーバーズ代表理事の熊野英一です。



私は、「自分のワクワクに正直に。小さな一步を、仲間と一緒に踏み出す！」という信念を持ち続け、行動してきました。なぜなら、思考は現実化するからです。日々の挑戦の中で、私はそれを実感し続けています。

ビリーバーズを立ち上げたのは、日本の子育てや教育の環境を見たときに、「満たされないニーズ」が確かに存在すると感じたからです。子どもたちが自分のペースで過ごせる場所を求めている。親が安心して子どもの成長を見守れる環境が必要とされている。教育者も、もっと自由な学びの形を模索している。しかし、そうしたニーズに応えられる選択肢は、まだまだ限られています。

一方で、今はとんでもなく明るい未来が開ける予感もしています。

ビリーバーズは、「自分の想い・思考を現実化させたい人が集い、対話を通して勇気を与え合い、具体的なアクションを紡ぎ出す」場です。子どもたちが安心して自分らしく過ごせる居場所をつくるだけでなく、それを支えたい人、応援したい人がフラットにつながり、それぞれの役割を発揮できるコミュニティを築いています。

私たちの活動の原動力は「信じること」です。「子どもの可能性を信じる」「関わる大人同士も信じ合う」「未来を信じて行動する」。この「信頼」の連鎖がとんでもないパワーを生み出し、まだ見ぬ可能性を現実のものにしていきます。

現在、直営拠点を運営しながら、フランチャイズ拠点や他の団体とも連携し、日本中に「ビリーバーズ〇〇」が広がる未来を目指しています。「自分も居場所をつくってみたい！」と思ったら、ぜひ一步踏み出してみてください。ビリーバーズは、居場所をつくる人、支援する人、利用する人がともに学び合い、つながる場です。あなたの挑戦が、ここから始まります。

## ミッション・ビジョン・コアバリュー

---

### ミッション（使命）

---

**「すべての子どもが、自分の可能性を信じ、自分らしく安心して過ごせる居場所をつくる」**

私たちは、子どもたちが学校や家庭以外でも安心できる環境を提供し、一人ひとりが自分のペースで学び、自分の可能性を信じながら、成長できる場を創出します。また、居場所をつくりたい・支えたい人たちがつながり、共に学び合いながら活動を広げる仕組みを構築します。

### ビジョン（目指す未来）

---

**「全国に、誰もが安心して過ごせる居場所が当たり前にある社会をつくる」**

居場所を必要とするすべての人が、選択肢を持ち、自分に合った環境で成長できる未来を目指します。ビリーバーズの拠点運営とネットワーク形成を通じて、学び・支え合い・挑戦できる社会を広げていきます。

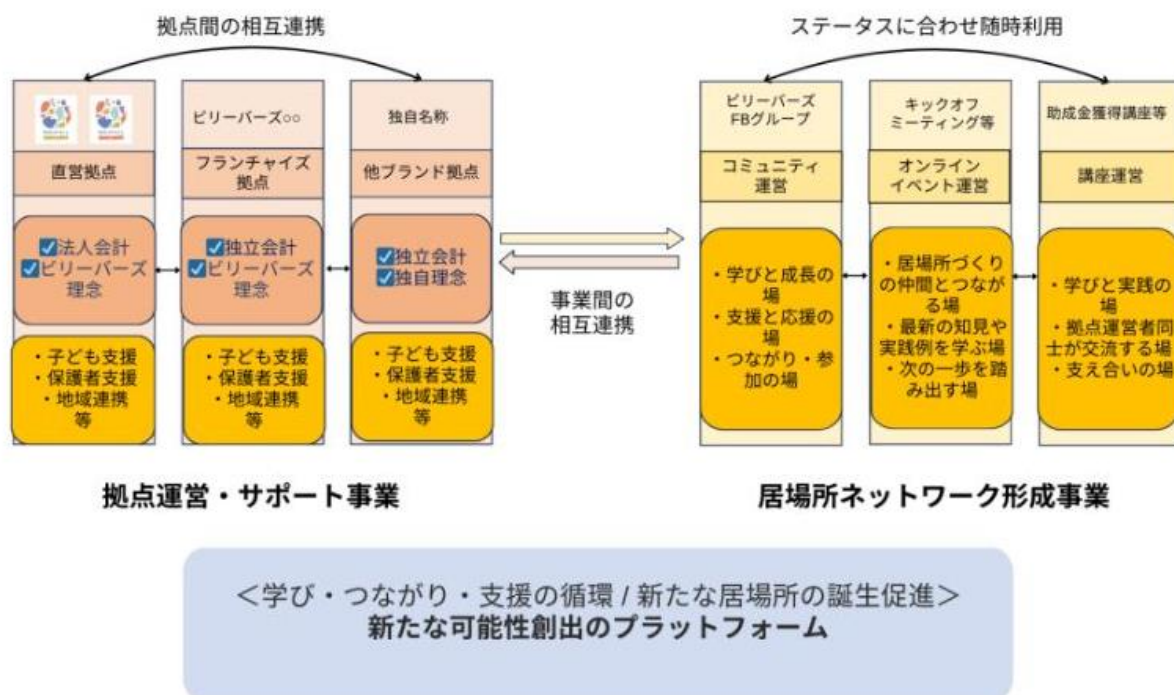
### コアバリュー（大切にする価値観）

---

信じること ― 子どもも大人も、自分の可能性を信じ、互いに尊重し合う  
つながること ― 仲間と共に学び、支え合いながら成長する  
挑戦すること ― 小さな一歩を踏み出し、未来を自ら創り出す

## 事業内容

ビリーバーズは、「拠点運営・サポート事業」と「居場所ネットワーク形成事業」の2つの柱を軸に、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりを支援し、その輪を全国へと広げています。



### 拠点運営・サポート事業

ビリーバーズが運営する直営拠点や、フランチャイズ拠点、他ブランド拠点を支援し、持続可能な運営をサポートします。

拠点間の相互連携を促し、子ども支援・保護者支援・地域連携を深めることで、より充実した居場所づくりを実現します。



ビリーバーズ 広尾



ビリーバーズ 板橋



ビリーバーズ 西小山



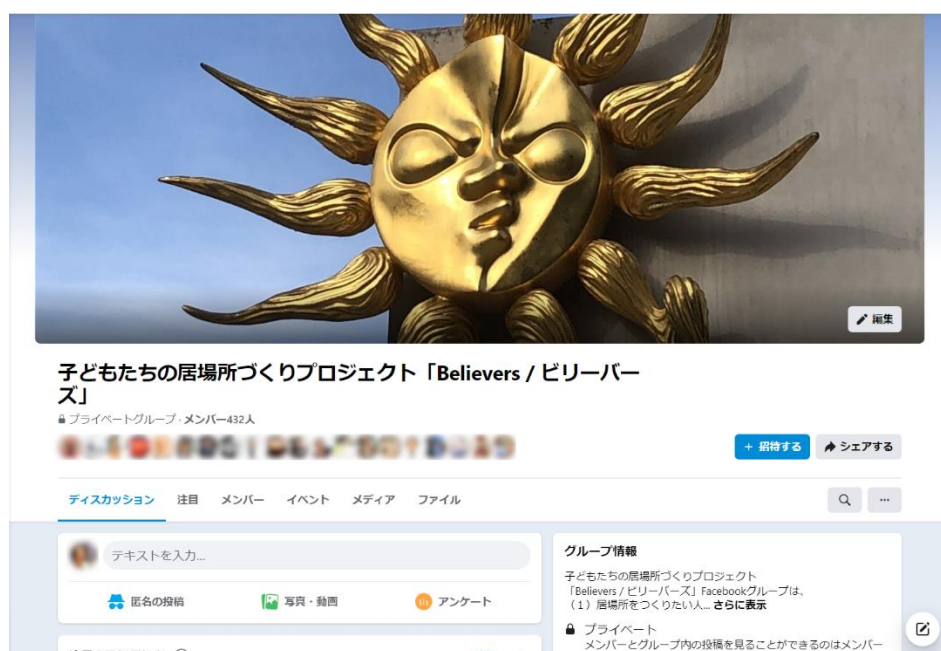


## 居場所ネットワーク形成事業

居場所をつくりたい人、支援したい人が学び合い、つながる場を提供します。

ビリーバーズ FB グループでのコミュニティ運営、助成金獲得講座やオンラインイベントの開催を通じて、拠点運営に必要な知識・支援・ネットワークを提供し、新たな居場所の誕生を促進します。

### オンライン無料コミュニティ



### ツキイチ開催キックオフミーティング



## 助成金獲得講座



## 3 団体合同オンラインイベント



## これまでの活動内容

---

### 拠点運営・サポート事業

---

ビリーバーズ広尾は2021年10月の開設以来、ビリーバーズ板橋は2つ目の直営拠点として2024年2月に開設しました。ビリーバーズ広尾、板橋は東京都港区、板橋区周辺に住む子どもたちに対し、きめ細やかな不登校支援を提供してまいりました。

開設当初より、利用される子どもの数は着実に増加しています。これは、子ども一人ひとりに寄り添った支援が評価されている証だと考えています。

また、私たちは地域に根差した支援を目指し、地域住民の皆様、学校関係者の方々、そして区役所との連携を積極的に強化してきました。これらの連携を通じて、情報共有や多角的なサポート体制を構築し、子どもたちへのより確実で質の高い支援を実現しています。

今後も、地域との連携を深めながら、不登校に悩むお子さんたちが安心して過ごせる居場所づくりに尽力してまいります。

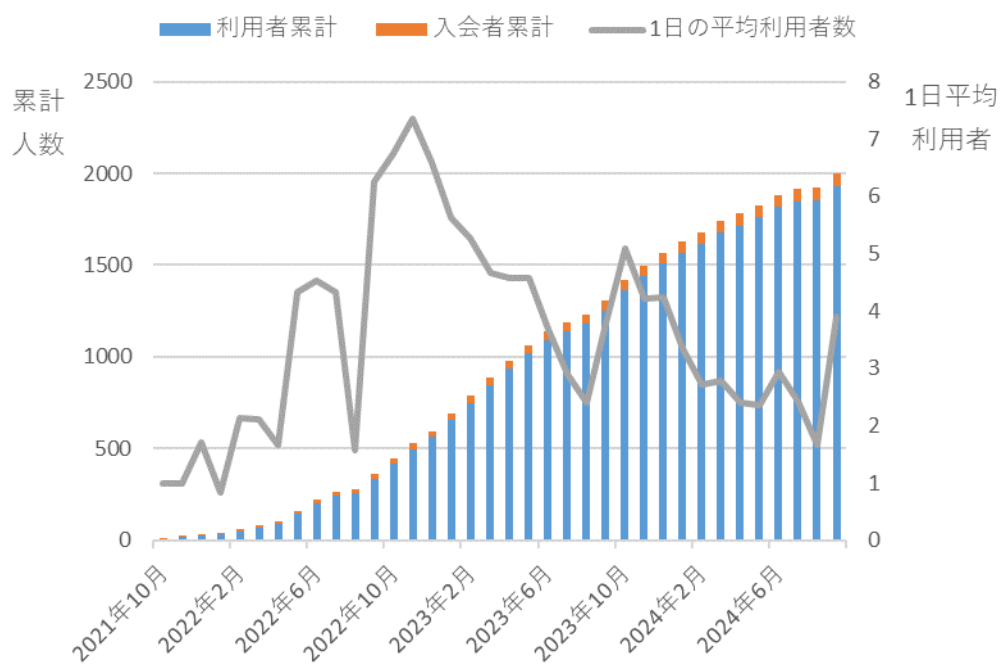
ビリーバーズ広尾、板橋の詳細については下記 URL をご確認ください。

- ・ 広尾  
[https://peraichi.com/landing\\_pages/view/believershiroo/](https://peraichi.com/landing_pages/view/believershiroo/)
- ・ 板橋  
<https://freeschool-itabashi.com/>

ビリーバーズ広尾 活動実績

期	期間	子ども向けイベント	保護者向けイベント
1期	2021年10月～2022年9月	クリスマスフリーマーケット	
		遊園地遠足	
		キャンプ	
2期	2022年10月～2023年9月	ハロウィンイベント	保護者対話会
		芋ほりイベント	オンライン保護者対話会
		クリスマス会	
		遠足	
		焼きそばイベント	
		夏祭り	
		プログラミング教室	
		宿泊行事	保護者対話会
		遠足（埼玉県こども動物自然公園）	オンライン保護者対話会
		クリスマス会	
3期	2023年10月～2024年9月	バレンタインパンケーキ会	
		JAXA 遠足	
		味噌汁スタンド	
		効き茶大会	
		食育イベント	
		室内キャンプ	
		SC 対話会	

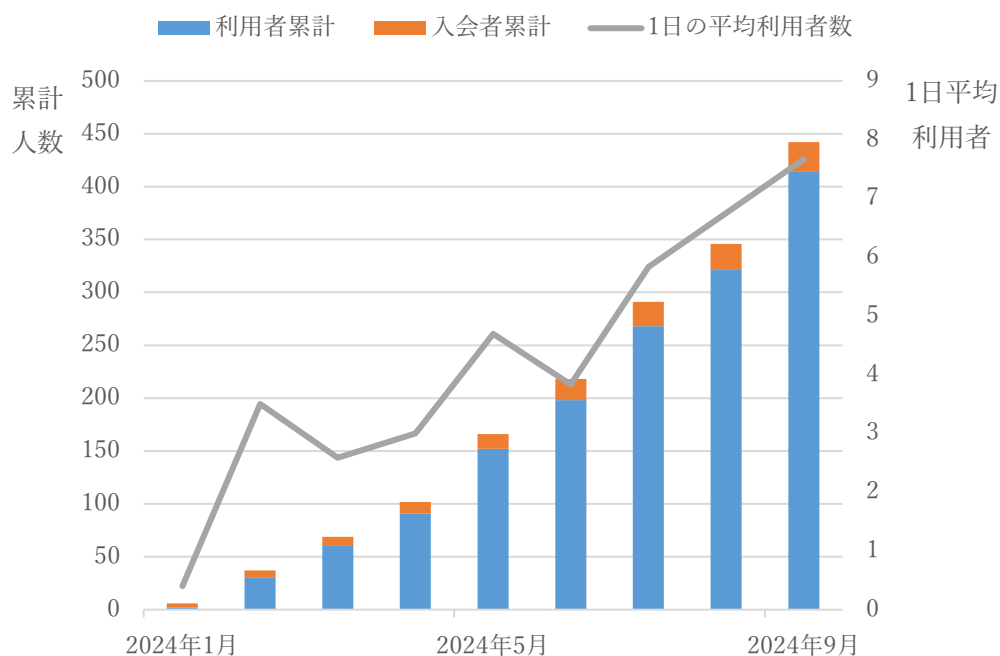
ビリーバーズ広尾 利用者実績



ビリーバーズ板橋 活動実績

期	期間	子ども向けイベント	保護者向けイベント
3期	2023年10月～2024年9月	バレンタインイベント	スクールカウンセラーとの対話会
		JAXA 遠足	
		進級お祝い	
		ミニ遠足	
		こども縁日	

ビリーバーズ板橋 利用者実績





## 居場所ネットワーク形成事業

居場所をつくりたい人、支援したい人が学び合い、つながる場として、ビリーバーズ Facebook グループを通年で開設しています。

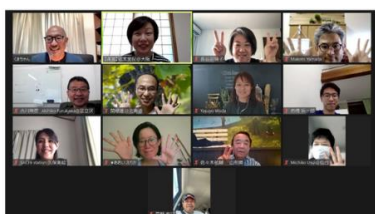


<https://www.facebook.com/groups/495678431806553>

ツキイチ開催のキックオフミーティングについては開催毎に募集をかけオンライン、対面等で実施しています。

キックオフミーティング活動実績  
- 任意団体時代～第3期末(2021.03-2024.09) まで -

開催回数 : 43回  
参加延べ人数 : 約430人  
開催内容 : オンライン対話会、対面交流会、ボードゲーム大会、不登校に関するお話会等多岐にわたる



<https://www.facebook.com/believers2021>

2022 年 1 月より、オンライン形式にて「助成金獲得講座」を計 7 回開催いたしました。  
本講座は開催ごとに参加者を募集し、約 80 団体と多くの方にご受講いただきました。

これまでの講座参加者による助成金獲得実績は、総額約 1 億 5,700 万円に達しています。



<https://believersjoseikin.hp.peraichi.com/>



## 今後の事業計画

---

### 拠点運営・サポート事業の展開

---

2025 年 5 月、ビリーバーズにとって初となるフランチャイズ拠点「ビリーバーズ西小山」を開設しました。これにより、現在の運営拠点は 3 か所となりました。

今後は、フランチャイズ拠点のさらなる展開に加え、他ブランド拠点への支援も積極的に拡大していく予定です。

### 居場所ネットワーク形成事業の展開

---

「居場所ネットワーク形成事業」では、引き続きビリーバーズの Facebook グループでのコミュニティ運営、助成金獲得講座およびオンラインイベントを継続して開催していきます。

さらに、新たな居場所の誕生を促進するため、拠点運営に必要な知識や支援、ネットワークを提供することを目指し、今後は新しいオンライン講座や学びの場を企画・開催していく予定です。

## スタッフの声

ビリーバーズに関わりはじめた頃、私は「大人として」「何かをしてあげる立場」としてここにいる感覚がありました。幼稚園教諭としての経験や、自分自身が親であることも影響していたと思います。

でも、子どもたちと過ごすうちに、その感覚が変化していきました。

私自身も、無理に「何かをする」必要はなく、ただ一緒にいて、好きなことをして、そこに生まれる時間や空気そのものが“居場所”になるんだと感じるようになりました。

ここでは、大人も子どもも、それぞれの存在が尊重されます。「子ども扱いしない」「言うことを聞かせる存在ではない大人でいていい」。そんな関係性の中で、子どもたちが自分のままでいられる時間と空間が、自然とできていくんだと感じています。

距離感もとても大切です。ずっと見張るわけでも、ずっと寄り添い続けるわけでもなくて、必要なときにそっと手を差し伸べられる距離にすること。過干渉になりがちな気持ちもわかりますが、あえて“いい意味でほっておく”ことが、子どもたちの主体性を育てることにもつながります。

そして、子どもたち自身が考え、動いていくことで、人とのつながりが生まれていきます。自然とフーリングの合う子同士がつながっていく様子を見ていると、関係性の中で育ち合う場になっていると実感します。

ビリーバーズ広尾スタッフたまちゃん (Tamachan)



## 外部機関や地域との連携先一覧

---

- 港区子ども家庭支援部 子ども若者支援課  
<https://www.city.minato.tokyo.jp/soshiki/hoikusesaku.html>
- 麻布子ども中高生プラザ  
<https://azabu-plaza.jp/>
- 一般社団法人みなとこぞってネットワーク  
<https://www.facebook.com/kozotte.minato/>
- 港区立赤羽小学校、高輪台小学校、御田小学校、芝浜小学校、港南小学校  
<https://www.city.minato.tokyo.jp/gakkouuneishien/kodomo/gakko/sho/sho/>
- 近隣住民の皆様



## 寄付のお願い

---



「あなたの支援で、子どもも大人も安心できる居場所を広げませんか？」

子どもたちが自分らしく過ごせる安心の場。

親や支援者も学び合いながら、共に成長できるあたたかなコミュニティ。

ビリーバーズは、子どもたちの未来を支えるだけでなく、大人も安心して関われる居場所づくりを大切にしています。

あなたのご寄付が、新しい拠点の開設、居場所の継続、そして支援の輪を広げる力になります。

一人ひとりの小さな一歩が、支え合いの大きな力へ。

未来をつくる仲間として、ぜひあなたの力を貸してください！

よろしければ下記 URL より応援よろしくお願いします。

<https://believers2021.com/kifu>



子どもたち（とオトナ）の居場所づくりプロジェクト  
一般社団法人ビリーバーズ